



# 土肥校通信

令和3年7月20日発行

皆さんこんにちは。早いものでもう1学期が終わろうとしています。梅雨明けも宣言され、暑さも本格的になっていく今年の夏は波乱の幕開けとなりました。



## 夏の始まり『水泳訓練』

今年もやってまいりましたー！

### 土肥校の伝統行事・その名も水泳訓練!!

生徒たちはこの日のためにプールでの過酷な練習に耐え、大海原で泳ぎだすその日を夢

見て参りました。が、しかも!!水泳訓練当日に、自然の脅威が生徒たちを襲うのでした…。というのも、今年の水泳訓練は7月14・15・16日の3日間での開催を予定していましたが、なんと、14日15日の両日で静岡県に雷注意報が発令されてしまったのです。さらに伊豆半島では落雷も確認されたため、水泳訓練の中止を余儀なされました。残念です。これ以前、伊豆半島では大雨による道路の通行止め、熱海の土石流と天候悪化による被害が多かったです。梅雨の時期とはいえ想像以上の大雨になりました。今後は台風による被害が出ないように準備をしておきたいですね。



A班 離岸堤の外を遠泳



B班 離岸堤を周回

そんなわけで、天候には恵まれず、「3日目の水泳訓練も中止か…」と誰もが落胆したところではありましたが、16日には雷注意報も解除され、水泳訓練を実施することができました！マーベラス!!ブラボー!!

の熱さに驚きつつ、一様に海へと繰り出します。生徒たちは自らの泳力に合わせてA～D班に分けられ、それぞれの課題に向かいました。特にA班の生徒は離岸堤から沖に飛び出し、約1時間の遠泳に挑戦します。生徒たちは海水のしょっぱさに顔を顰め、それすら楽しみながら、無事に水泳訓練を終



C班 離岸堤内往復

えました。そして今回の水泳訓練で、海に入れなかった生徒たちは写真撮影・記録に協力してくれました。とてもいい写真がたくさん撮れていました。



D班 海と砂浜を往復



えーんやこーら!!

水泳訓練実施にあたりまして、ご協力いただきました皆様方ありがとうございました。来年度もよろしくお願ひいたします。

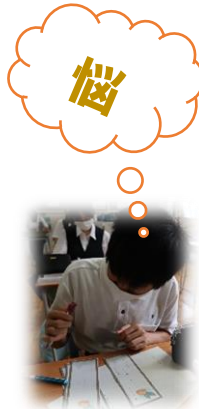
1年生の授業で行う「川柳講座」が今年も開催されました。

7月9日（金）。期末試験を終え、緊張感から解放された生徒たちは、川柳作りに挑戦しました。講師には土肥在住の川柳作家・佐藤清泉先生にお越しいただいております。

限られた製作時間のなか、生徒たちは各々、自分の思い、日常の風景を頭に思い浮かべながら、一生懸命に俳句を詠んでくれました。言葉少なながらも、生徒たちの胸の内が垣間見える句の数々には思いがけず、「おー！」と歓声があがるものもありました。



選句の様子



悩

- 3 夏の夜 隣で笑う 君の顔 (1年)
- 2 将来は ひかれたレール 歩くかも (2年)
- 1 夏休み 一人ぼっちの ランドセル (1年)

特選

十七文字で「私」を語る  
川柳講座

## ・・・災害等での避難所について・・・

6月15日（火）伊豆市狩野ドームで避難所運営実践訓練を受けてきました。数日前、熱海市においては土砂災害により甚大な被害があり、多くの住民が避難所生活を余儀なくされています。

土肥分校は、風水害と大地震発生時に避難所として利用されることになっています。

避難所では、疲労・持病・食事・トイレ等でストレスを感じ、災害関連死に至ることも少なくないそうです。

また、コロナ禍での避難所生活では DWAT の支援や、プライバシー保護のテント等が必要になります。今回の訓練では、個室テントの設営方法や、避難所での役割分担を学びました。少しでも地域の皆様の役に立てればと思いました。



土肥分校の情報をHPでも発信しています。  
QRコードをスマホ等で読み取って御覧ください。

